



# 全力投球

湖南省立石部中学校 学校便り NO10

☆スマホから ホームページ右上▷ 三 ▷広報(全力投球)

☆パソコンから ホームページ▷その他▷広報(全力投球)

写真をカラーで見えていただくことができます。

今年度もお世話になりました。

今年度も多くの地域の方、ボランティアの方が、学校に来てくださり、石部中学校のために力を貸してくださいました。一部を紹介させていただきます。



事務室横にはボランティアの皆さんの名札置きが設置されました。活動中につけていただき、生徒もお名前が分かるようになり好評です。1月末までに、のべ137名もの地域の方に学校へ足を運んでいただきました。



図書室前には絵画が飾られています。これも気持ちよく、学校生活を送れるようにとの心遣いから考えてくださいました。



黄色い花を使って染め物をしました。染め方を教えていただきました。自分たちで染め上げることができ、たいへん貴重な体験となりました。



本の帯コンテストに向けて作成の時に気をつけるポイントなどを教えていただきました。



技術の木工では、のこぎりの使い方などを習いました。多くの方に助けていただきました。



土曜日、日曜日には、坂道のさつきや校舎グラウンド周辺の木や草などを刈り取り、整備してくださいました。さつきや桜が美しく咲いているののおかげなのです。



本を読むように呼びかけるポスターなどを作って生徒にアピールしていただきました。ポスター制作の手本ともなっています。



浴衣を着る機会は少なくなってきましたが、1年生では浴衣着付け体験学習を家庭科で実施しました。着付けの仕方を教えていただきながら楽しく学習しました。いくつかの新聞にも掲載されました。



本校の読書タイムは十数年続いています。毎朝が落ちついた雰囲気からスタートしています。読み聞かせボランティアさんにお世話になることも多いです。





## 行事予定（変更もありえます）

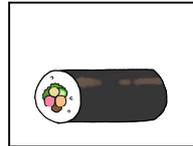
2/8（火）9（水）  
 県立推薦特色スポーツ・文化芸術選抜検査  
 2/17（木）18（金）  
 第4回定期テスト  
 3/9（水）県立一般入試学力検査  
 3/10（木）実技検査  
 3/11（金）2年親子進路学習会  
 2022年度修学旅行説明会  
 3/15（火）  
 午前 在校生登校（式準備含む）給食なし  
 午後 卒業生登校 卒業式  
 3/16（水）県立入学許可予定者発表  
 3/24（木）修了式  
 3/25（金）～4/7（木）春季休業  
 4/8（金）始業式（午前）給食開始  
 入学式（午後）

## 3年 家庭科の授業作品



3年家庭科の授業では、保育園や幼稚園の園児との交流活動があります。それに向けて、遊び道具を製作していました。新型コロナで交流は中止となりましたが、作った作品はお贈りすることになります。

職員室前にも飾られ、生徒の皆さんの目を楽しませてくれました。



## スキー（校長のつぶやき）

私の20歳のころは、大変なスキーブームでした。「私をスキーに連れてって」（主演：原田知世）という映画が上映され、松任谷由実（ユーミン）の主題曲が街に流れていました。スキーをすることが、当時の若者のおしゃれという感覚です。小学校高学年のころにもスキー教室はありましたが、本格的には大学生になってから楽しみました。夜行バスや夜行列車で行くのですが、ほとんど寝ることなく、それでも早朝からスキーを楽しむ体力はありました。どこも超満員です。最初にゴンドラで山の上まで行きますが、ゴンドラの待ち時間が1～2時間ということも普通でした。先輩に教えてもらうはずでしたが、結構雑に扱われます。「適当に滑っとけー!!」。

怖い経験もしました。ようやくひとり滑れるようになったころです。最後に、ふもとまで滑ろうとしたところ、豪快に転倒しました。スキー板がはずれました。取ろうとしたところ、スキー板の片方が、ふもとに向かっておりていくではありませんか。「えっ、ちょっと、待って」などと言ってもスキー板はどんどんふもとに向かって降りていきます。「はいているときには、そんなにスムーズに動かないだろ」と文句も言いたくなるような軽快さです。「やはりうまく滑らなかったのは私の力量のせいかな・・・」そして、斜面にはスキー板を片方無くして、呆然とたたずむ私だけが残されました。夕闇が迫ってきます。下の民宿の明かりが浮かび上がってきます。携帯電話なんて当時の世に存在していません。「遭難」という言葉が浮かんできます。その時、ふもとからスノーモービルに乗ったスキー場のスタッフさんが、片方のスキー板をもって来てくれました。「自力で滑っておりれま・・・『乗せてください!』言葉を途中でさえぎって、スノーモービルに乗せてもらいました。

今年は雪の日が多いです。北京オリンピックも始まりました。当時はほとんど見られなかったボードもたくさんあります。「今、スキーをしたら、少しはできるかな?」「ボードって、かっこいいな、今から始めても大丈夫なのかな?人生で一度はしてみたいな」と思うこともあります。しかし、たいていの休日は、窓から外を見て、「おお寒そう」と部屋にこもってホットミルクなんぞ飲んでます。この状況では、ボードは人生で一度もする機会がないままであることは明白です。誰か「私をスキー(ボード)に(無理矢理)連れてって」という気持ちです。自分から進んで行くことはできなさそうです。日頃、生徒の皆さんに「いろんなことに、自ら挑戦することが大切です」と言っておきながら、面目の悪いことです。

